

平成31年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年9月28日

上場会社名 宝印刷株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7921 URL https://www.takara-print.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堆 誠一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 兼情報企画部担当 (氏名) 秋庭 俊次 (TEL) 03-3971-3101
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年5月期第1四半期の連結業績(平成30年6月1日~平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年5月期第1四半期	5,918	5.1	1,303	△6.7	1,356	△5.0	917	△5.8
30年5月期第1四半期	5,630	△2.4	1,398	△8.7	1,428	△8.6	974	△8.4

(注) 包括利益 31年5月期第1四半期 929百万円(△10.7%) 30年5月期第1四半期 1,039百万円(0.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年5月期第1四半期	82.09	—
30年5月期第1四半期	87.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年5月期第1四半期	19,170	15,212	77.6
30年5月期	19,720	14,544	72.3

(参考) 自己資本 31年5月期第1四半期 14,873百万円 30年5月期 14,248百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年5月期	—	25.00	—	25.00	50.00
31年5月期	—	—	—	—	—
31年5月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年5月期の連結業績予想(平成30年6月1日~平成31年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	8.0	1,350	1.9	1,400	0.7	950	0.1	84.99
通期	16,900	7.0	1,600	4.3	1,730	3.0	1,200	8.0	107.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

31年5月期1Q	12,936,793株	30年5月期	12,936,793株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

31年5月期1Q	1,759,360株	30年5月期	1,759,283株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

31年5月期1Q	11,177,442株	30年5月期1Q	11,177,690株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が続き、緩やかな回復基調で推移しました。一方で米中貿易摩擦への懸念等、海外経済の不確実性の高まりにより先行き不透明な状況となりました。

こうした状況のもと、当社のディスクロージャー関連事業に関係が深い国内株式市場においては、好調な企業業績を受けて日経平均株価が23,000円台まで上昇する場面もありましたが、米政権による保護主義的通商政策やトルコ通貨リラ急落等の要因もあり不安定な動きで推移しました。

このような事業環境において、当社グループは法定開示書類作成支援ツールの他、コーポレートガバナンス・コードの適用を受けて情報開示を強化した株主総会関連商品等の拡販および各種ディスクロージャー書類の翻訳ニーズの取り込みによる受注増加に注力してまいりました。

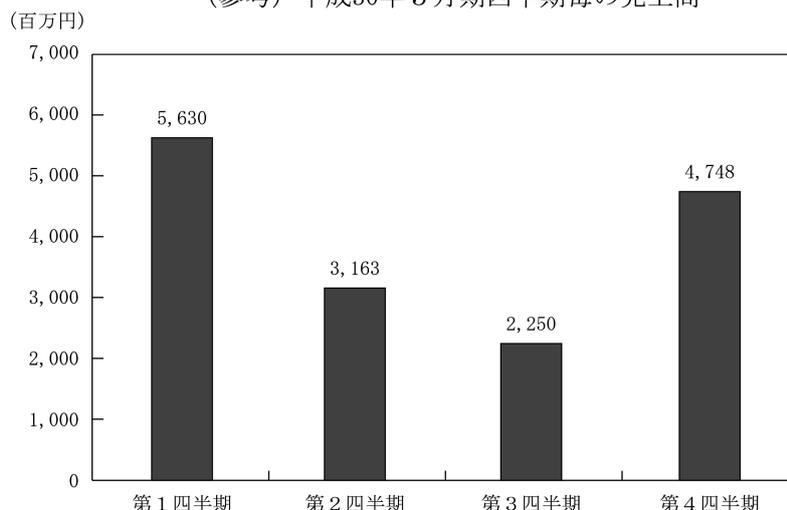
その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,918百万円（前年同四半期比287百万円増、同5.1%増）となりました。利益面については、営業利益は1,303百万円（同94百万円減、同6.7%減）、経常利益は1,356百万円（同71百万円減、同5.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は917百万円（同56百万円減、同5.8%減）となりました。

売上高を製品区分別に説明いたしますと、次のとおりであります。

- ・ 金融商品取引法関連製品につきましては、法定開示書類作成支援ツール「X-Smartシリーズ」の導入顧客数の増加および目論見書の売上が増加したことにより、前年同四半期比159百万円（8.5%）増加し、2,029百万円となりました。
- ・ 会社法関連製品につきましては、株主総会招集通知の売上が減少したことにより、前年同四半期比139百万円（12.2%）減少し、1,000百万円となりました。
- ・ IR関連製品につきましては、統合報告書や株主総会関連サービスの売上が増加したことにより、前年同四半期比61百万円（3.3%）増加し、1,904百万円となりました。
- ・ その他製品につきましては、決算・開示に係る支援等のコンサルティングが増加したことにより、前年同四半期比205百万円（26.4%）増加し、983百万円となりました。

なお、当社グループの売上高はお得意様の決算期が3月に集中しているに伴い季節的変動があり、第1四半期の売上高が他の四半期に比べて多くなる傾向があります。

(参考) 平成30年5月期四半期毎の売上高



(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて566百万円(5.2%)減少し、10,389百万円となりました。これは、現金及び預金が1,332百万円増加し、受取手形及び売掛金が1,403百万円、仕掛品が451百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて16百万円(0.2%)増加し、8,780百万円となりました。これは、無形固定資産が39百万円、繰延税金資産が83百万円それぞれ増加し、投資有価証券が116百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて549百万円(2.8%)減少し、19,170百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,313百万円(34.2%)減少し、2,523百万円となりました。これは、買掛金が837百万円、未払費用が937百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて95百万円(7.2%)増加し、1,433百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が23百万円、退職給付に係る負債が76百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,218百万円(23.5%)減少し、3,957百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて668百万円(4.6%)増加し、15,212百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益917百万円の計上による増加と剰余金の配当279百万円による減少などによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年7月4日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,751,499	8,084,187
受取手形及び売掛金	3,224,088	1,820,264
仕掛品	849,601	397,860
原材料及び貯蔵品	22,397	23,373
その他	112,967	68,085
貸倒引当金	△4,416	△4,022
流動資産合計	10,956,138	10,389,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,173,511	3,174,651
減価償却累計額	△2,459,595	△2,471,777
建物及び構築物(純額)	713,915	702,873
機械装置及び運搬具	1,366,199	1,342,584
減価償却累計額	△1,207,285	△1,194,373
機械装置及び運搬具(純額)	158,913	148,211
土地	3,154,695	3,154,695
その他	557,305	537,820
減価償却累計額	△453,137	△441,515
その他(純額)	104,167	96,305
有形固定資産合計	4,131,692	4,102,086
無形固定資産		
のれん	—	34,704
ソフトウェア	1,018,139	990,143
ソフトウェア仮勘定	104,101	136,557
その他	13,133	13,391
無形固定資産合計	1,135,374	1,174,797
投資その他の資産		
投資有価証券	2,681,787	2,565,590
繰延税金資産	133,241	216,420
その他	693,650	733,190
貸倒引当金	△11,572	△11,477
投資その他の資産合計	3,497,107	3,503,723
固定資産合計	8,764,174	8,780,607
資産合計	19,720,312	19,170,356

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,209,137	371,523
1年内返済予定の長期借入金	8,516	14,990
リース債務	2,620	2,620
未払法人税等	321,960	535,225
未払費用	1,325,298	387,550
賞与引当金	—	304,191
役員賞与引当金	48,400	9,746
その他	921,381	897,622
流動負債合計	3,837,314	2,523,468
固定負債		
長期借入金	81,190	78,136
リース債務	9,608	8,953
役員退職慰労引当金	105,841	128,848
退職給付に係る負債	1,140,656	1,217,168
その他	938	886
固定負債合計	1,338,235	1,433,992
負債合計	5,175,550	3,957,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,049,318	2,049,318
資本剰余金	1,999,381	1,999,381
利益剰余金	11,416,308	12,046,121
自己株式	△1,525,059	△1,525,202
株主資本合計	13,939,948	14,569,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	707,539	683,447
退職給付に係る調整累計額	△399,239	△379,559
その他の包括利益累計額合計	308,300	303,888
非支配株主持分	296,513	339,388
純資産合計	14,544,761	15,212,895
負債純資産合計	19,720,312	19,170,356

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年6月1日 至平成30年8月31日)
売上高	5,630,498	5,918,142
売上原価	3,059,857	3,357,505
売上総利益	2,570,641	2,560,637
販売費及び一般管理費		
販売促進費	88,919	102,328
運賃及び荷造費	52,534	56,094
貸倒引当金繰入額	—	△2,883
役員報酬	42,185	49,742
給料及び手当	399,520	412,628
賞与引当金繰入額	156,879	163,102
役員賞与引当金繰入額	8,472	9,746
退職給付費用	48,810	57,145
役員退職慰労引当金繰入額	1,905	3,766
福利厚生費	102,013	107,794
修繕維持費	15,750	18,121
租税公課	47,649	48,433
減価償却費	12,525	17,411
賃借料	27,265	27,435
その他	168,126	185,876
販売費及び一般管理費合計	1,172,558	1,256,743
営業利益	1,398,082	1,303,893
営業外収益		
受取利息	118	128
受取配当金	16,579	21,402
保険解約返戻金	—	19,180
その他	14,846	14,361
営業外収益合計	31,544	55,072
営業外費用		
支払利息	93	457
為替差損	820	1,735
営業外費用合計	914	2,192
経常利益	1,428,713	1,356,773
特別損失		
固定資産除却損	0	58
投資有価証券清算損	1	—
子会社株式売却損	498	—
特別損失合計	499	58
税金等調整前四半期純利益	1,428,214	1,356,714
法人税、住民税及び事業税	532,352	504,505
法人税等調整額	△78,613	△81,232
法人税等合計	453,739	423,273
四半期純利益	974,474	933,441
非支配株主に帰属する四半期純利益	461	15,834
親会社株主に帰属する四半期純利益	974,013	917,607

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年6月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	974,474	933,441
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	54,569	△24,091
退職給付に係る調整額	10,893	19,679
その他の包括利益合計	65,463	△4,412
四半期包括利益	1,039,937	929,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,039,476	913,195
非支配株主に係る四半期包括利益	461	15,834

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増した株式会社イーツーを連結の範囲に含めております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。